

沖縄県で

CSF(豚熱)(国内57例目)

疑似患畜が確認されました

<発生施設の概要>

所在地: 沖縄県うるま市 飼養状況: 1,039頭

<経緯>

- 沖縄県は、2月24日(月)、国内56例目の移動制限区域内にある農場においてCSFの清浄性確認検査のため、家畜防疫員による立入検査を実施。
- 同日、県による精密検査を実施し、2月25日(火)、CSFの疑似患畜であることが判明。

慢性型のCSFは、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。

**発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、
便秘に続く下痢、呼吸障害等**

異状を発見したら、

すぐに家畜保健衛生所まで連絡ください。

重症例は後肢麻痺、運動失調、四肢の激しい痙縮等の神経症状、皮下出血による紫斑を呈し死亡

連絡先: 山梨県東部家畜保健衛生所

電話: 055-262-3166 FAX: 055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先: 090-5535-8005

土日・休日の連絡先: 090-5544-7868

ワクチン接種で安心することなく、引き続き飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！

※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止（外周柵の設置）
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等エサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫へも野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄、消毒の徹底

※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外（特に運転席）の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底